

夢へのチャレンジを応援

— 小中高生夢応援プロジェクト —

小中高生の夢を町を挙げて応援する「小中高生夢応援プロジェクト」。

この事業は、小中高生が保護者の応援を受けながら、自らの夢の実現に向けてチャレンジする取り組みに対する経費の一部を助成する事業です。

今月号では、保護者の方からあった質問にお答えします。多くの子どもたちの夢をお待ちしています。

Q どんな夢でもいいの？

A 具体的な夢でなくても大丈夫。

現時点で具体的な夢が決まっていなくても大丈夫です。子どもがなりたい「将来像」を目指して、頑張っていることを応援します。

Q 学習塾代も対象になるの？

A 夢の実現に必要なであれば大丈夫です。

夢の実現に向けて学習塾やスポーツクラブなどの習い事をしている子どもも多いと思います。夢の実現に必要な経費であれば学習塾代に加え、物品の購入や大会参加の旅費も申請可能です。

Q 複数のものを購入してもいいの？

A 可能です。

複数購入は可能です。合計1万円を超える分の金額は申請者負担です。

例 習い事の月謝6,000円と1万円のグローブを購入

合計1万6,000円となり1万円分が補助対象、残りの6,000円は自己負担となります。

申請のあった「夢」を紹介（一部）

夢	申請内容
プロ野球選手	グローブの購入
プロサッカー選手	部活動費
eスポーツ選手	モニターの購入
音楽活動	楽曲ソフトの購入
英語教師	電子辞書の購入

問い合わせ先 企画財政課 ☎ 43-9015

申し込みは
7月30日まで

オンライン
申請はかんたん！

3つのステップ

ステップ1



1万円相当の買い物または習い事の費用など

ステップ2



領収書や振込口座の通帳など、支払確認ができるものをスマホ等で撮影

ステップ3

パソコンやスマホから申請フォームにアクセスして必要事項を入力



※ 用紙で申請する場合は、申請書を企画財政課または各庁舎窓口持参

申請完了！

【交付金は10月以降に交付予定】



後野区の小学生を対象に毎週水曜日、旧後野公会堂で後野キッズステーション「英会話ふれあい広場」を開催。地域に住む外国人を講師に招き、楽しみながら英語にふれ、学んでいます。

後野キッズステーション

子育て期

子どもの居場所づくり

令和2年度の新規事業として「キッズステーション」を運営する自治区・地域ボランティア団体・社会福祉法人等に運営費の補助を開始。本事業の目的は、昔のように地域の力をお借りして子育てしようというものです。誰でも出入り自由な場、夏休みなどの長期休暇限定の居場所づくりなど、現在3つのステーションが運営されています。

岩屋キッズステーション



岩屋区が主体となり、岩屋地区公民館を居場所として開催。春休みには20人を超える子どもたちが集い、区外からも遊びに来て思い思いに時間を過ごしました。

男山キッズステーション



阿蘇集会所を拠点に、海の京都アトラが学校の長期休暇期間に開催。食と木育を中心に、自然体験を織り交ぜた発見や学びの場を展開中です。

子どもの命は「守るべきもの」

Q 与謝野町で児童虐待は？
A あります。

心が痛む現実です。与謝野町でも児童虐待は発生しています。

与謝野町では、要保護児童対策地域協議会を設置し、虐待を受けている、または虐待を受ける恐れのある子どもの見守りを行っています。その数字は、100人を超える状況です。

子育てに苦悩し、解決策が見つからず、我が子に手を挙げてしまう保護者のことを考えると、「虐待」はきつい感じを受ける言葉です。その言葉は、一生懸命に子育てしてきた日ごろの努力をすべて「否定」されたと感じてしまいかもしれません。迷っていること、困っていることについて「一つ一つを一緒に解決していきましよう」という気持ちで、周囲の人たちは接することが大切です。しかし、ケースによって

は、あなたのしていることは子どもへの虐待です、と伝えることが気づきに繋がることとあります。

虐待が常態化、悪質化すると児童相談所が保護するなど、親子が離れ離れにならないことがありません。大切な子どもの命と暮らしをみんなで守りましょう。

迷ったり、行き詰ったときは相談を！
～ 保護者も地域の方も抱え込まないで～

《相談先・連絡先》

■ 保健師に相談する場合
子育て応援課 ☎ 43-9024

■ 電話相談する場合
よさの虐待ホットライン ☎ 43-9033
福知山児童相談所 ☎ 0773-22-3623